



ロータリー
変化をもたらす

2017~18年度 D-2700 No. 5 2017年8月4日

小倉ロータリーカラブ 週報

R I テーマ：“ロータリー：変化をもたらす”

R I 会長：イアン H.S. ライズリー 氏
(所属：サンドリンガム RC)

地区テーマ：“掘り起こしは変化をもたらします”

地区ガバナー：安増 悅夫 氏(所属：宗像 RC)

クラブテーマ：“ロータリーの輪を描ける”

会長 荒木 英生 / 幹事 合馬 誠一



表紙写真(テーマ/ビューティフルシティ TOKYO—新緑のグラデーション)

新国立美術館の壁のウェーブは、それ自体がオブジェです。新緑の木立と青い空とでモダンアートを感じて樂しくなる空間です。

【撮影：辰巳会員 東京にて】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093 (531) 1121

«報告に関して、敬称略»

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 e-MAIL : krpc@rid27.jp

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉 2F TEL (531) 1727 FAX (522) 4333

会報・雑誌 委員会 委員長：増田 雄一 副委員長：豊川 智彰

委員：成沢 裕・松藤 啓介・高取 亮・藤森 敬裕・村上 公幸・渡邊 昌春・辰巳 和正

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会 第3321回

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “奉仕の理想”
- ・卓話 西日本新聞社 販売局企画開発部長
甲木 正子 氏

第3320回 例会 記録

7月28日(金) 普通例会

- ・ロータリーソング “四つのテスト”
- ・会員卓話 天疫神社 前宮司
高山 定典 氏

あつたからのようにです。毎年この期間に全国でいくつもの企画があるそうですが、今年度は九州では「南阿蘇村の水源めぐり」がその一つだそうです。自然に親しむと、虫刺されや熱中症に気を付けなければいけません。最近話題のヒアリで知ったのですが、アリは蜂の一種です。ハチ目スズメバチ上科アリ科です。ハチ目スズメバチ上科スズメバチ科のスズメバチとは非常に近い種です。スズメバチから羽をとったら全くヒアリの形をしています。それをみると、やはり刺されると痛いんだろうなと思います。ただアリといっても白アリはゴキブリの仲間ですし、ミツバチはハチ目ミツバチ上科ですので、やはりアリとスズメバチが近いようです。アメリカではヒアリで毎年100人死んでいるという数字が独り歩きしていますが、100人という数字の出どころは確認できません。正確な情報を発信する必要がありますので、やはりロータリーも広報を積極的に行い、正確な情報を提供しなければなりません。

幹事報告

合馬 幹事

- ・8月25日の例会は、夜間例会として、クラブ・フォーラムをリーガロイヤルホテル小倉にて18時30分から開催します。今年度から会費を2,000円と、大幅に下げていますが、内容は変わらず、コース料理とお酒

会長の時間

荒木 英生 会長

先週の安増ガバナー公式訪問には、多くのご出席をいただき有難うございました。少し先の話ですが、安増ガバナーの地区大会が、宗像で来年5月19日、20日になります。特に20日が地区大会のメインです。5月20日の日曜日は、ぜひ多くの会員に参加していただきたいと思います。よろしくお願ひします。7月21日からの一か月間は、環境省が「自然に親しむ運動期間」と提唱しているそうです。この由来は、昭和32年7月21日に自然公園法ができて、7月21日が自然公園の日で

が出ます。テーマは、『中長期的奉仕プロジェクトを考える』です。ご出席の程、宜しくお願ひ致します。

・新会員の名簿シールを、本日配布しています。お持ちのミニ会員名簿にお貼り下さい。

出席報告

加藤(守) 委員長

2017年7月1日：63名でスタート

	会員数	出席者数	メイアップ [°]	出席率
当日の出席	65名	37名	—	63.79%
先週の出席	65名	40名	23名	96.55% 修正後

◆ゲスト 0名
◆ビジター 0名

ニコニコ献金

高山 副SAA

4,000円：累計金額 85,000円

村上 充生 君

親睦活動委員長から「こらア、ハゲー、ニコニコしろ」と言われたので。明日から小倉競馬です。30日は「楽馬会」。成沢さん、お世話になります。“丸儲け”を狙っていますが、現実は私の頭同様「もう毛がありません」。

天ヶ瀬 洋正 君

平成5年九州大学卒業の「おい」が、東京女子医科大学整形外科主任教授に就任しました。これで、東京大学出身で既に帝京大学内科教授を務めている、もう一人の「おい」と、二人が医学部教授として東京で活躍する事となりました。

委員会報告

米山記念奨学会委員会

小島委員長

本日より、例会場の受付に米山記念奨学会特別寄付金の専用封筒を置いています。米山記念奨学会への寄付は、一般寄付金と特別寄付金の2通りがあります。一般寄付金は、会費をいただくときに併せて頂いています。特別寄付金は、従来は10万円一括にいただいて米山功労者となるケースが多かったと思います。しかし、毎年数名に限られるので、クラブとして寄付金が増えませんでした。地区によっては、一般寄付金と同じように特別寄付金も会費を徴収する時に集めているところもあり、寄付金の率が上がっているようです。しかし、それだと本来任意でやる特別寄付金が強制になってしまいます。今まで通り任意の寄付金でいきますが、一括で10万円は大変だと



ということで、分割で少しづつ出して頂くという方法を取ることに致しました。それが貯まって、累計して例えば3万円になると準米山功労者、10万円だと米山功労者となります。理事会の承認をいただき、今月から開始致します。皆様にご協力いただきたいと思います。

いいこと・楽しいことがあった時はニコニコ献金を、そうでないけれどちょっと寄付しようかなという時は、米山の特別献金をしていただければと思います。つきましては一口2000円以上でお願いします。

週報には名前と累計額を掲載し、記録に残していきます。事務局でも記録して、一定期間お預かりして年2回くらい米山記念奨学会へ送ります。個人別に報告しますので、領収書も申告に間に合うように米山記念奨学会から特別寄付金の累計額を送って頂くという形をとりたいと思います。色々支出が多岐にわたる時期ですが、宜しくお願ひします。

会員卓話

天疫神社 前宮司 高山 定典氏

『おぎおんさん』



「小倉の祇園さん」と親しみを込めて呼称され、7月に斎行される例大祭(小倉祇園まつり)は、「太鼓の祇園」としてその名を馳せています。

慶長5年9月15日(西暦1600年10月21日)、関ヶ原の合戦に徳川家康に従い、多大な勲功のあった細川越中守忠興公は、豊前一国と豊後二郡を合わせて実質約40万石の大大名として入国しました。

当初、中津城に入場しましたが、九州路の要衝の地である小倉にその本拠を移すこととなり、慶長7年1月、小倉城の改築に入り、同年11月には入城しました。お城は、7年の歳月をかけて完成しています。その後、元和2年の秋、勝山城(小倉城)の西方にある愛宕山にて鷹狩の時、山の頂上で一基の苔むした石の祠(ほこら)があるのに気付き、中を覗こうとして、飛び出した鷹に目を蹴られ、失明同然となりました。

公は深く恐れ入り、家臣に命じ、祠の由緒(いわれ)を調べさせました。すると、須佐之男命を祀つてあることが分かり、生国京都の祇園社と同じ御祭神なので、改めて城下の地(鉄物師町)に神殿を造営しました。南殿に愛宕山(不動山)の祇園社を遷宮し、篠崎八幡宮の宮司川江左衛門橋種茂を大宮司として奉職させ、その住まいを通称「口の宮」と言いました。対し北殿は、当時三本松に鎮祭されていた祇園社を併祇申し上げ、蒲生八幡の宮司高山孫太夫定直を大宮司として奉職させ、通称「奥の宮」と称しました。元和3年(1617年)2月に起工し、同9月に竣工、同月11月に眼病平癒の「願解」の

祭典を盛大に催しました。このときの祭典奉祝は、主として「能」を奉祭したので、秋祭り「神事能」として大正末期頃まで継続されました。

元和3年創設当時は、小倉祇園社感應院と称し、寛永9年12月(1633年)に小笠原忠真公が藩主となってからもそのまま小倉城の守護神、領内の総鎮守として小倉の祇園さんとして親しまれ、尊崇されて参りました。

明治4年(1871年)廃藩置県の新制度施工で、有栖川宮熾仁親王が初代福岡県令として赴任の途中当社に参拝され、慶応4年(明治元年)に発布された神仏判然に従い、京都の八坂神社と御祭神が同じ須佐乃男命であるところから社号を「祇園社」から「八坂神社」へ改名するようになり、八坂神社と揮毫され、これを神社の扁額として奉り、また、大鳥居に掲げられている扁額もその写しであり、揮毫いただいたものは社宝としているところです。

昭和9年7月8日、当時小倉商工会議所の会頭で、当社の総代でもあった丸橋清平氏たちのご尽力により、鎌物師町より勝山城北の丸(二の丸)後に遷宮せられ、今日に至っています。創建当時の御神殿は、二字、南北に当面して並び建ち祭祀されていましたが、明治21年、神殿を改築し、両社を一社としました。その後、昭和9年、現在地に御遷座された社殿は、その形態を継承した佇まいを表しています。

楽馬会 報告

日 時：7月30日(日) 6時10分～

場 所：小倉競馬場

参加者：合馬、村上(充)、松永、森夫妻、木曾夫妻、坪根、成沢、松藤家族、緒方、佐竹、長谷川夫妻、事務局、他会員知人

競馬場の中の様子を見るのを、楽しみに参加しました。競馬場は、広くて緑も多く、馬の駆けている姿がかったいいなと思いました。見るのをメインにしましたので、あまり賭けませんでしたが、当たらなかったのが残念です。

【報告者：緒方】

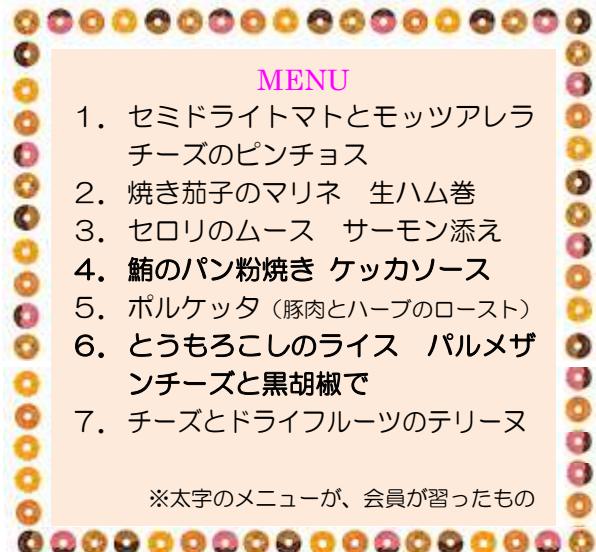


男の料理教室 報告

開催日：8月1日(火) 18時30分～

場 所：西部ガスリビングスタジオ hinata

参加者：松元、杣、松本、森、高橋、高山、山本(泰)、村上(公)、山口、長谷川、事務局



※太字のメニューが、会員が習ったもの

「鮑のパン粉焼きケッカソース」、「とうもろこしのライス パルメザンチーズと黒胡椒で」の2品を、2班に分かれて作りました。ケッカソースとは、生トマト



のソースのことです。私はトマトの皮しかむいていませんが、このソースが大変美味しく、揚げたマグロによく合いました。とうもろこしライスは炊く時間がかかるため、先生が事前に作っておいたものをまずは食し、その後、私達が作ったものを食べましたが、私達が作った方が美味しい！と皆の感想でした。高橋会員の混ぜ方が良かったのだろう等と話しながら、全て食べ切りました。西部ガスさんがご用意して下さったビールや、皆で持ち寄ったお酒と共に、料理のうんちく等を語りながら、楽しい時間を過ごしました。辰巳会員

から「繁栄」一升瓶の差し入れがありました。本当にありがとうございました。また参加したいと思います。菊地先生、山口会員、西部ガスのスタッフの皆様、ありがとうございました。

【報告者：長谷川】



クリーンキャンペーン 報 告

日 時：8月2日（水）10時～11時

場 所：小倉駅前周辺

参加者：原田（光）、松永、赤坂、廣渡、中溝、大木、事務局

近隣の企業や団体の方々約300人が参加して、一斉に小倉駅前を清掃しました。この日は同時に、小倉南区や西小倉駅前でも清掃活動をされているそうです。炎天下の中、汗をかきながら、お盆に帰省される方や小倉を訪れる方が気持ちよく過ごされるよう、ゴミを拾いました。



米山記念奨学会「特別寄付金」

例会当日寄付者 累計額（2017-18年度）

- | | |
|--------|--------|
| ・合馬 誠一 | 3,000円 |
| ・小島 庸匡 | 5,000円 |

【次回例会予告】

8月18日（金）普通例会

- ・ロータリーソング “それでこそロータリー”
- ・IAC活動報告

